歴史散歩

市指定有形民俗文化財 六地蔵石幢（ろくじぞうせきとう）

津インターチェンジから北に向かって約2㎞、安濃川支流の美濃屋川沿いにある安濃町太田の集落に入っていくと、「大洞山仲樂寺」と彫られた大きな石柱があります。ここは江戸時代に仲樂寺があったとされている場所で、現在は、太田区公民館になっています。その敷地の片隅に市指定有形民俗文化財である六地蔵石幢があります。

石幢は、寺院の本堂などで仏像が安置される壇の脇に垂れ下げられる幢幡（どうばん）と呼ばれる旗が、石造物に転じたものだと考えられ、寺院の入り口や墓地などに置かれることが多いといわれています。鎌倉時代に中国から日本に伝えられ、室町時代に地蔵信仰と結びつき、六地蔵が彫られるようになりました。

六地蔵石幢全景

仏教では人間が死後に行く世界を六道（地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天上）と呼び、六地蔵は、この六つの世界で人々を救う地蔵菩薩として信仰されたものです。

この六地蔵石幢は、花こう岩製で、高さは約135㎝、方形の無地の基礎の上に、六角柱形の幢身が建っています。その上の笠の端の反りは少なく、頂部には、宝珠・請花（うけばな）を模した突起があります。

幢身の各面に浮き彫りされた六体の地蔵は、おおよそ四頭身で、高さはいずれも32㎝前後です。表面は磨滅していますが、合掌する像、錫杖を持つ像、念珠を持つ像などが確認できます。

地蔵部分拡大写真

製作者や願主、製作年などの銘文はありませんが、その形状などから室町時代のものと考えられています。長い間、それぞれの時代に生きた人々の祈りや願いが込められたこの六地蔵石幢には、今もなお献花が尽きることはありません。

文・写真▶教委生涯学習課

広告掲載欄

幸せ結婚　個別お見合い40年の信頼と実績　高い成婚率
お見合い婚活入会受付
広告
地元同士で100%のご成婚をめざしてサポートします。
婚活パーティ随時開催中！
みえ出逢いサポートセンター（三重県設置）　出逢い応援団体登録
経済産業大臣認定個人情報保護団体
結婚相談業サポート協会々員
幸せ結婚 Happy wedding
花時計
津市岩田21-33（百五銀行本店ヨコ）
TEL 059-228-2209 / 090-6807-2209（別所久美子）
詳しくはWEBで
http://www.hanadokei-mie.com/
E-mail: hanadokei-1122@docomo.ne.jp
市財政収入の一部に寄与することを目的とし、裏表紙に広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

広報 津
毎月1日・16日発行
●編集・発行
津市政策財務部広報課
〒514-8611
西丸之内23-1
229-3111
FAX 229-3339
●印刷
寿印刷工業株式会社